

おかしいぞ
こんなにくらしが
苦しいときに…

議員報酬 655万円増
1455万円
議員定数 7減68人に

3月18日の
議決をねらい

自民・民主・公明が 報酬引き上げ・定数削減の条例案を提出

民意を削り、わが身を太らせる

勝手に決めるな 市民の声を聞け

自民党・民主党・公明党は2月12日、議員定数を7削減する一方、議員報酬を655万円増額し1,455万円にする条例改正案を提出しました。委員会審議もせず、3月18日に一気に採決することを狙っています。市民の意見も聞かず、議員報酬引き上げを決めようというのは、「お手盛り」にほかなりません。

- 【名古屋市議会基本条例】には
- ◎議員報酬や議員定数を定める時には「民意を聴取するため、参考人制度、公聴会制度等を活用することができる」
 - ◎議員定数は「各層の多様な民意を市政に反映させるために必要な人数を確保」

議員だけ報酬あげる
なんて絶対におかしい。
やめさせてほしい。
(市議団控室への電話・男性)

周りのみんなも議員だけ
655万円もひきあげること怒って
いる。パートの妻が必死に働いてもわ
ずかな金にしかならないのに。
(北区・男性)

「身を切る」の実態は 市民の声が切られる

市民の代表をどう選ぶかという選挙制度の根幹をなす問題です。議員の数が少なければ市民の声が市政に届きにくくなることは明らかで、少ない定数をさらに削減すれば、市民の多様な意見を市議会から締め出すことになります。削減で「身を切る」といいますが、切られるのは市民の声です。定数削減は、議員報酬を引き上げたいための方便にほかなりません。

定数減が予想される区

行政区	定数
西区	5 → 4
中村区	5 → 4
昭和区	4 → 3
港区	5 → 4
南区	5 → 4
守山区	6 → 5
緑区	8 → 7

2015年国勢調査の速報値に基づく試算。今年10月に確定値。

日本共産党の対案 議員定数削減と議員報酬引き上げには反対 市民意見を聴取し、委員会での徹底審議を

現行定数75を維持、国勢調査人口に合わせた改正を

日本共産党は、定数は現行の75を維持した上で、昨年の国勢調査人口に比例した議席数になるように見直す条例改正案を市議会に提出しました。

現行報酬800万円を継続します

報酬については現行(条例額の半減)800万円の継続を求めます。2011年の出直し市議選で示された報酬半減という市民の民意は、2015年市議選でも変わっていません。

お手盛りの報酬引き上げは認めず、市民意見の聴取や市議会での委員会審議は最低限のルールです。日本共産党は、議会での徹底した審議を求め、市民と共同して成立阻止に全力を尽くすものです。



報酬引き上げや定数削減は許しません。日本共産党名古屋市議団は市民の意見を聞け、と連日訴えています。



天守閣や駅前開発より暮らし充実を

日本共産党

市民目線で市政をチェックするのが議員の仕事

市長は天守閣のことばかり言う。暮らしのことに目を向けていないのではないかと心配です。
(緑区・女性)

働きたくても非正規の仕事ばかり。これでは結婚して子どもなんてとって無理です。
(中区・若い男性)



高層ビルが立ち並び名古屋駅周辺。

力を合わせて実現を

直接家計を温めて元気な名古屋に

- ☆奨学金返還支援制度や給付型奨学金の創設で若者を支援
正規雇用をあたりまえに
- ☆介護保険料や利用料の軽減で使いやすい介護へ
- ☆住宅や商店のリフォーム助成で仕事おこし
- ☆学校給食費を無料化、保育料の軽減で子育てを支援、全学年で30人学級

名古屋城天守閣 木造復元

リニア関連 再開発

図書館や学校給食を民営化

市民の声を無視して今やること?

河村市長は「福祉を充実させるためにも、名古屋城天守閣を木造復元して、稼げる街にする」と、繰り返し、自民・民主・公明と一緒にあって、リニア開業を理由に名古屋駅周辺の再開発や「ささしま地下通路」などを続々と具体化。国際展示場をめぐることは大村知事と河村市長が競い合っています。

今度は図書館も学校給食も民営化

その一方で、市民には「行革」の名で福祉や教育など身近なサービスを次々と民営化し自治体としての責任を放棄しています。

図書館の民営化を志段味図書館で試行しましたが、効果が認められないまま新たに4図書館で民営化を実施します。

学校給食の調理業務は、調理員を削減しすぎて仕事が回らないからと保護者への説明もそこそこにしてまず3校で民間委託を計画。子どもの安全・食の安全に対して、経費削減ばかりを言う名古屋市政に、厳しい批判の声と、やめさせるための運動が広がっています。



給食調理委託反対の署名は短期間に、14,000筆以上も集まり、2月19日に保護者が市長に申し入れました。

日本共産党は定例会ごとに市政懇談会を開催し、市民の意見を聞き、政策づくりにいかします。

日本共産党が発行した天守閣木造復元問題のパンフレット。市民の疑問にこたえています。

シンポジウム 「いじめ」のない学校と社会をめざして

入場無料

とき 3月27日(日) 午後2時～午後4時半

ところ 西区役所講堂 地下鉄鶴舞線「浄心」下車 4番出口から南へ徒歩3分

【第1部 基調講演】
尾木直樹さん(尾木ママ) 法政大学教職課程センター長・教授、臨床教育研究所「虹」所長
「いじめ問題とどう向き合うか～学校・家庭・地域社会のつながり～」

【第2部 パネルディスカッション】
参加者の皆さんから現場の実態や声を出し合い、話し合います。日本共産党名古屋市委員から提言も行います。ぜひお出かけを。

主催:日本共産党名古屋市委員

これでいいのが 名古屋市が進める民営化計画

図書館	志段味図書館に続き、2016年度では緑・徳重・中村・富田の4図書館の指定管理を計画。
学校給食	2016年4月から大清水(緑区) 荒子(中川区) 西山(名東区)の各小学校での調理業務を民間委託。
公立保育園	振甫・北千種(千種) 味鏡・宮前・鳩岡(北) 御田・二ツ橋(中村) 東栄(瑞穂) 畑田(中川) 土古・茶屋(港) 南・氷室・室生(南) 本地第一・大永寺(守山) 松が根(緑) にじが丘・梅森坂・藤が丘(名東) 島田第二(天白)の各園を廃止・民営化。(2012年の120園が順次78園に減らされる計画です)